

ちょっと変わった国試対策

1. 『イラストで学ぶ生理学』 田中越郎著 医学書院
(生理学の意味がわかる)
2. 国試過去問は、まず「理論」を解き、1.と、生理と解剖の教科書にチェックを入れる
医師など問題作成者が鍼灸あま指をどう見ているかが分かります
他の過去問も、生理、解剖、…の順で解き、1.、生理と解剖の教科書にチェックを入れる
3. 9月に出る『国民衛生の動向』で、死因などに変化があれば、覚え直す
4. 前々年9月から前年12月まででマスメディアで報道された病気は、よく国試に出ます

※

- ・私が見つけた自然則→「体は自然」(p6~p9)
 - ・私の技術のうち一般化できたもの・・・→講座の基本コース(p10~p17)、実践例(p18,19)
まだ一般化できないもの→講座の応用コースで実演
※一般化：手順を踏んで学べば6割以上が習得可能な稽古システムが作れたもの
 - ・より詳しく言えば
 1. 達人の技術＝自然則×達人の個性×常連の個性×時代の特性×場所の特性×…
 2. 色々な流派の達人の技術の共通点を探すと、自然則は見付けやすい
(違いに目が行っているうちは、上達しにくい)
 - 3. 開業伝説…正しいとは限らないが
 - ①初めの3か月が勝負
 - ②先ずは隣の駅や隣の沿線で
 - ③共同経営は失敗する
 - ④ビラ：良くて「千三つ」悪いと「万が一」
 - ⑤退職金開業などは、狙われやすい
- ①十分な腕と経営能力が必要
- ②自宅で失敗すると後がない
 - ③本田宗一郎氏と藤沢副社長はマレ
 - ④0.3%くれば良いほう
 - ⑤賠償保険は必須